

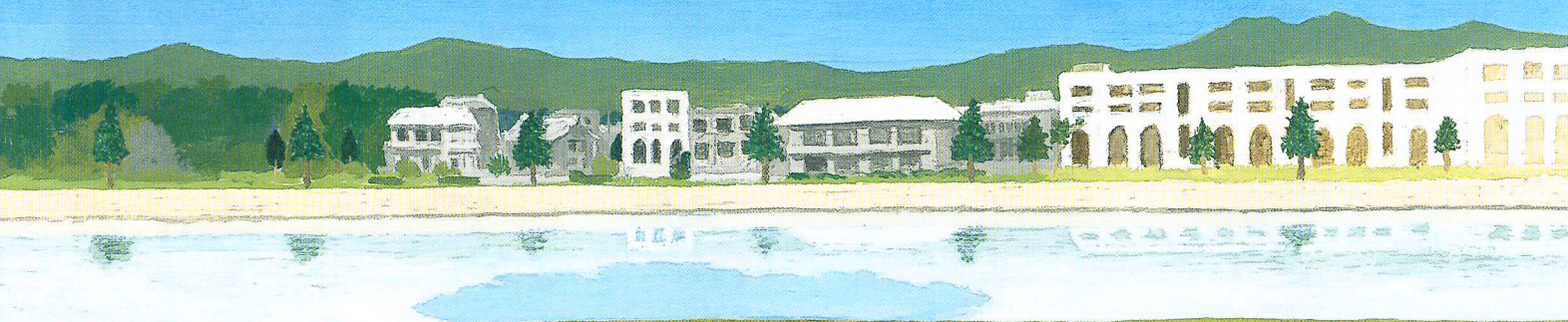
広島がヒロシマになった日。

新国立劇場ドラマスタジオ公演

朗読劇 **少年口伝隊一九四五**

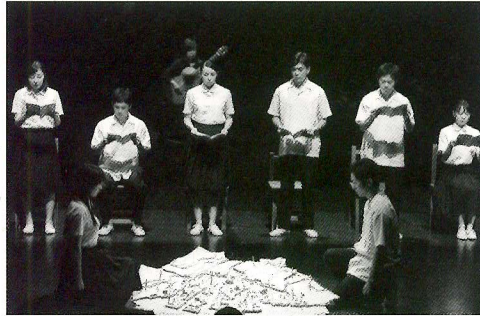
作＝井上ひさし 演出＝栗山民也

2013年 **8月1**日|木|7:00・**2**日|金|2:00・**3**日|土|2:00



広島がヒロシマになった日。

ヒロシマの人々の思いを、井上ひさし氏の思いを、口伝する。



作=井上ひさし 演出=栗山民也

音楽監督=後藤浩明 模型作製=尼川ゆら 照明=服部 基 衣裳=中村洋一
音響=秦 大介 映像=井形伸一 方言指導=大原穰子 ヘアメイク=前田節子

演出補=田中麻衣子 舞台監督=米倉幸雄

制作=新国立劇場

朗読劇『少年口伝隊一九四五』は、2008年2月、日本ペンクラブの国際フォーラムのオープニング作品として企画されました。作者の井上ひさし氏自らが演劇研修所の研修生の出演を望まれ、上演いたしました。その後、初演版に手を加え、完成版として生まれ変わった『少年口伝隊一九四五』。2010年には、演劇研修所修了生によりこまつ座で上演されました。

ヒロシマの人々の思いを、井上ひさし氏の思いを口伝し、また研修生にとっては作品を伝承するという意味を含めて、新たな気持ちで7期生が本作品に挑みます。ご期待ください。

ものがたり

昭和20年8月6日、一発の原子爆弾が広島の上空で炸裂した。

一瞬にして広島は壊滅。このときから、漢字の広島はカタカナのヒロシマになった。かろうじて生き延びた英彦・正夫・勝利の三人の少年は、やはり運よく助かった花江の口利きで中国新聞社に口伝隊として雇われる。新聞社も原爆で何もかも失ったため、ニュースは口頭で伝えるほかなかったからだ。三人の少年は、人々にニュースを伝えながら、大人たちの身勝手な論議とこの世界の矛盾に気がついていく。やがて敗戦。

しばらくすると正夫に原爆症が発症、手榴弾を隠しもっていた勝利はある決意をする。そこへ戦後最大級の台風がヒロシマを襲う。

新国立劇場演劇研修所 第7期生



安藤ゆかり



岩澤侑生子



押田 隼



デシルバ安奈



山下佳緒利



泉 千恵
(第6期修了)



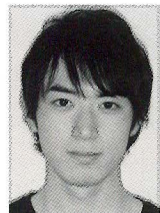
大塚展生



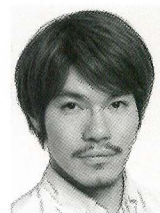
寺内淳志



野坂 弘



長谷川直紀



峰崎亮介



吉田健悟



ギター演奏：宮下祥子

2002年アンドレス・セゴビア国際ギターコンクール第2位。国内の活動に留まらず海外公演も多い。『少年口伝隊一九四五』へは井上ひさし氏の指名で初演より参加。

[公演日程]

2013年 8月

1日 | 木 | 7:00

2日 | 金 | 2:00

3日 | 土 | 2:00

開場は開演の30分前です。

[前売開始]

2013年 7月2日 | 火 | 10:00 ~

[チケット料金 (税込)]

A席 2,000円 B席 1,500円

学生料金：上記チケット料金の半額
ボックスオフィスの窓口・電話にて受け付けます。
お引き取りの際には、学生証または年齢を確認できるものが
必要です。

○各種割引の適用はありません。○車椅子をご利用のお客様はボックスオフィスまでお問い合わせください。○開演中のご入場・ご着席はご遠慮ください。○就学前のお子様のご同伴・ご入場はご遠慮ください。○お子様につきましても1人1枚チケットをお求めください。○公演中止の場合を除き、チケットの変更・払い戻しはいたしません。

[ボックスオフィス]

03-5352-9999

Webボックスオフィス

<http://pia.jp/nntt/>

[チケット取り扱い]

チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード 429-576)

<http://pia.jp/t>



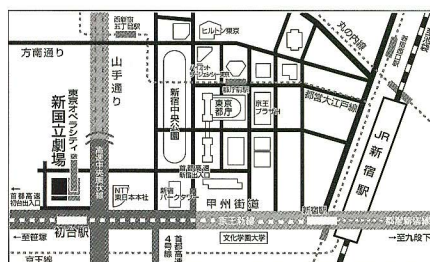
webボックスオフィス

NNTドラマスタジオ

研修所長 | 栗山民也

新国立劇場演劇研修所は、明晰な日本語を使いこなし、柔軟で強度のある身体をそなえた次世代の演劇を担う舞台俳優を育成しています。3年間の研修期間では、俳優としての基礎的な訓練を行うと共に、年次を追って様々な演劇のメソッドや考え方を学んでいきます。その上で緻密なテキスト分析を元にしたシーンスタディを経て、3年次には舞台実習を行います。

★演劇研修所 Facebook ページもチェック!!



新国立劇場

〒151-0071 東京都渋谷区本町1-1-1
TEL.03-5351-3011 (代)

<http://www.nntt.jac.go.jp/training/drama/>

京王新線(都営新宿線乗入)初台駅中央口直結
KEIO NEW LINE, HATSUDAI STATION